

組織・人事領域の先端研究を行う  
「カオナビ HR テクノロジー総研」を設立

～「働き方改革」で注目が高まる「HR テクノロジー」「ピープルアナリティクス」などのテーマについて情報発信～

働き方改革をリードする株式会社カオナビ（本社 東京都港区、代表取締役社長 柳橋 仁機、以下「当社」）は、働き方改革が叫ばれる中で注目が高まっている「HR テクノロジー」や「ピープルアナリティクス（※）」など、組織・人事領域をテーマにした調査・研究・情報発信を行う「カオナビ HR テクノロジー総研」を設立しました。



当社は、日本の「働き方」を人材マネジメントから変革すべく、クラウド人材プラットフォーム『カオナビ』を提供しています。『カオナビ』は、社員の顔写真が並ぶ画面で直感的に操作できるほか、人事評価や従業員アンケートの機能も実装し、人事部門のみならず経営者や一般管理職にも利用しやすく、どんな企業でも簡単に人材管理業務をスピードアップできるプラットフォームとして、2017年12月現在、700社以上の企業に導入されています。

労働力人口の減少や長時間労働の是正、生産性向上などの潮流の中、多くの企業が「働き方改革」の必要性に迫られています。その実現には、テクノロジーの活用が必要不可欠とされ、特にHRテクノロジーは、企業経営において最も重要な資源とされる“人材”にまつわる技術として、社会的な注目を集めています。当社では、これらの社会的背景を受け、HRテクノロジーを中心とした組織・人事領域に関する調査や研究、提言を行うことが、企業の競争力向上にもつながると考え、このたび専門研究機関「カオナビ HR テクノロジー総研」を設立するはこびとなりました。

当総研では、「HR テクノロジー」や「ピープルアナリティクス」など、組織・人事領域をテーマにした調査・研究・情報発信を行ってまいります。第一弾として、「社内コミュニケーションと働き方に関する調査」を実施、調査結果は12月後半の公開を予定しています。また、2018年2月にはサイトを開設し、「HR テクノロジー」に関するレポートや各種の情報発信を継続的に行っていく予定です。

今後も総研の活動を通じて、HRテクノロジーの進化発展とともに、企業の人事・組織課題の解決、競争力向上に貢献してまいります。

※ピープルアナリティクス：従業員のデータを収集・分析し、その結果を社内環境の整備や業務の効率化、人材マネジメントに生かす手法のこと。

**■組織概要**

正式名称	カオナビ HR テクノロジー総研
設立	2017年12月
研究領域	・HRテクノロジー（IT、新技術を用いた人事・組織施策） ・ピープルアナリティクス（人材データの分析・活用） ・組織・人事課題の解決
活動内容	・「HRテクノロジー」「ピープルアナリティクス」における調査・研究 およびレポート等による情報発信 ・人事・組織に関する調査・研究・情報発信 ・産学連携による共同研究
所長	内田 壮
所在地	〒107-0062 東京都港区南青山 2-31-8 Daiwa 南青山ビル 4階

**■所長プロフィール****株式会社カオナビ 内田 壮（うちだ たけし）**

一橋大学社会学部卒業後、日本エス・エイチ・エルへ入社、人材データを用いた人事コンサルティングに従事。一橋大学大学院商学研究科経営学修士コース卒業後、ヘルスケア企業の経営企画を経て、エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所にてHRテクノロジーの海外動向調査等に従事し、2017年よりカオナビに参画。

**■株式会社カオナビについて**

株式会社カオナビは、「顔と名前が一致しない。」という悩みを解決すべく誕生したクラウド人材プラットフォーム「カオナビ」を提供しています。人材マネジメントにおけるプラットフォームとして、日本の「働き方」を変えていきたいと考えています。

所在地 : 東京都港区南青山 2-31-8 Daiwa 南青山ビル 4階  
設立 : 2008年5月27日  
資本金 : 3億1585万円  
代表者 : 代表取締役社長 柳橋仁機  
事業内容 : クラウド人材プラットフォーム『カオナビ』の開発・販売・サポート  
会社HP : <https://corp.kaonavi.jp/>

※ 本リリースに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

※ プレスリリースに掲載されている内容、サービス/製品の価格や仕様その他の情報は、発表時点の情報です。予告なく変更する場合があります。

＜報道機関からのお問い合わせ＞

株式会社カオナビ 広報担当：宮地

TEL：03-5775-3821（代表） MAIL：pr@kaonavi.jp